

# みなさんには「ネット」がいますか？ 信じていいの？ ネットの友だち

はる そつぎょう にゅうがく しんがく きせつ  
春、卒業・入学、進学、進学の季節ですね。ネットでの出会いも増え、トラブルが起こりやすくなります。そして、オンラインゲームでの「出会い系被害」が、小中高生の間で多く起こっています。インターネットやゲームを楽しむだけのはずが、なぜ事件やトラブルに発展してしまうのでしょうか。ネット上で出会った人とゲームをすることでどんな“危険”に巻き込まれる可能性があるのかを知り、普段からどのようなことを心がけるべきなのか一緒に考えてみましょう！

## オンライン上での出会いがキッカケに！

ゲームにはペアを組んだりチーム制でプレイしたりするものもあります。SNSでチームメンバーを集めて、知らない人と一緒にプレイすることがあたりまえに行われています。「オンライン上でゲームを一緒にするだけ」と考えていても、そこには危険が隠れているかも…。子どもに不信感を与えずに近づく手段としてオンラインゲームを利用し、あなたと繋がろうとする**犯罪者**が隠れていることもあるのです。顔が見えないネットだからこそ、慎重になりましょう！



## どうして会いにいつてしまうの？

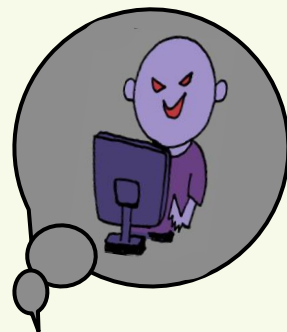


オンライン上で一緒に戦ったり遊んだりするうちに、相手のことを「仲間だ！」と思うようになり、チャットやメッセージでプライベートなことを話す人もいます。そうすると、まるで本当の友だちと同じように、相手を信用してしまうこともあります。そのうち「趣味が合うね！会って遊ぼう！」「課金アイテムが買えるカードあげるから会わない？」などと言われ、会いに行ってしまう人もいます。でも、ネット上の知らない相手と会うことは危険です。最初から**目的はゲームでなく「あなた」**である場合もあるのです。あなたが信じた人がホンモノの友だちか、見分けることは本当に難しいのです。



## 直接会っていなくても被害にあう！？

ボイスチャット機能とよばれる「相手と通話をしながらゲームができる機能」で起こったのが、**個人情報**の流出です。「ネット上だけでの友だちだし、何を話したって平気だろう」といった考えから、自分の名前や年齢、学校、住んでいる地域などの個人情報を話してしまうことで住む場所を特定されたケースもあります。わいせつな写真を自撮りして送ってしまった結果、ネット上にばらまかれたり、脅迫されたりする**性画像の被害**が男女関係なく起こっています。



## 「ネットの友だち」にだまされないために…

ネット上で見知らぬ人と知り合う機会はたくさんあります。

ネットには**たくさんのウソ**もあります。

情報を見ただけで、ウソか本当かを見極めるのは、大人でも難しいのです。

「自分は大丈夫」ではなく、**自分で自分を守りましょう！**

